



新聞を活用し、  
未来を切り拓く力を育む

松阪市立飯南中学校

# 松阪市の教育ビジョン

松阪市教育大綱  
【基本理念】

「夢を育み 未来を切り拓く 松阪の人づくり」

## 未来を切り拓く力

中教審答申

### 主体的に判断できる力

- ・伝統や文化に立脚した広い視野と深い知識を持つ。
- ・理想を実現しようとする高い志や意欲を持つ。
- ・個性や能力を生かす。

### 多様な人々と協働していくことができる力

- ・他者に対し、自分の考え等を根拠ともに明確に説明する。
- ・対話や議論を通じ多様な相手の考えを理解し自分の考えを広げる。

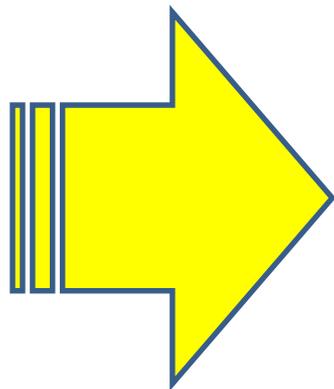
### 新たな価値を創造する力 新たな問題を発見し 解決できる力

- ・社会（学校、家庭、地域）の中で自ら問いを立てる。
- ・解決方策を探索して計画を実行し、問題を解決に導く。

# 今、社会で求められている力

---

「自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、判断して行動し、仲間とともにそれぞれの思い描く夢や希望を実現させていく力」



「読解力」

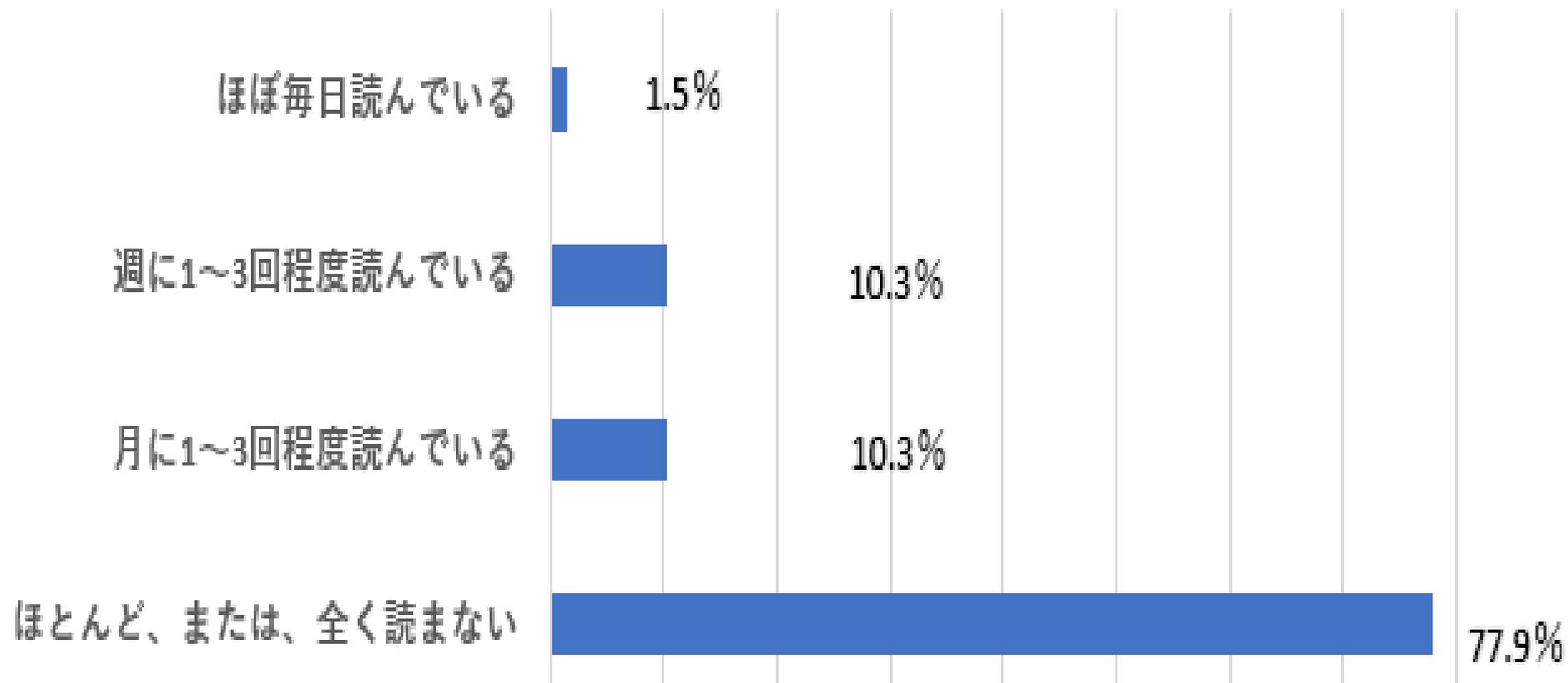
「論理的思考力」

「アウトプットする力」

「論じる力」

新聞を活用して  
育成する

# 新聞を読んでいますか？

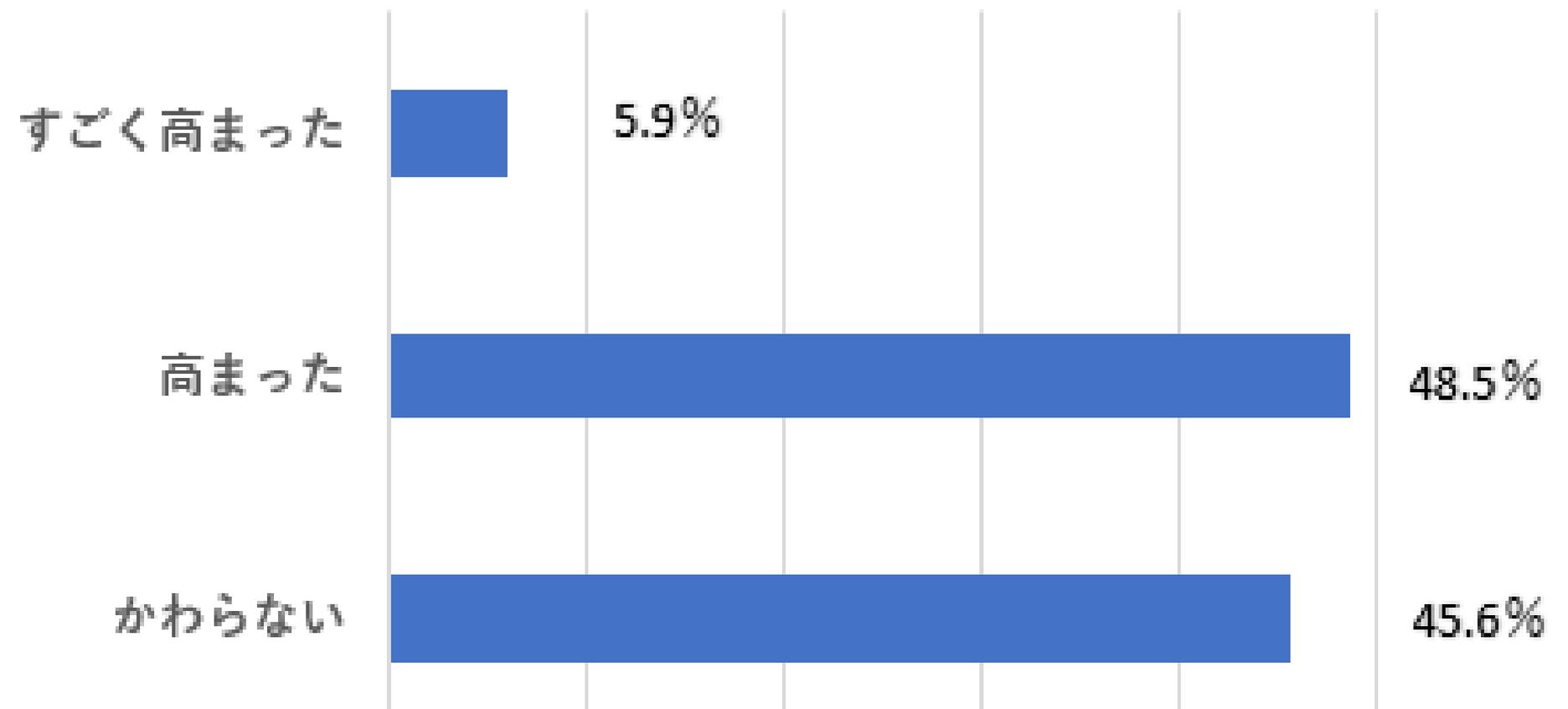


# よむYOMUワークシート活用

- ・毎週金曜日 朝
- ・タブレット端末に配信
- ・すべての教員が共有



## 新聞への興味がたかまりましたか？



# 文章から情報を読み取る力がついてと思いますか？

かなりついたと思う

19.1%

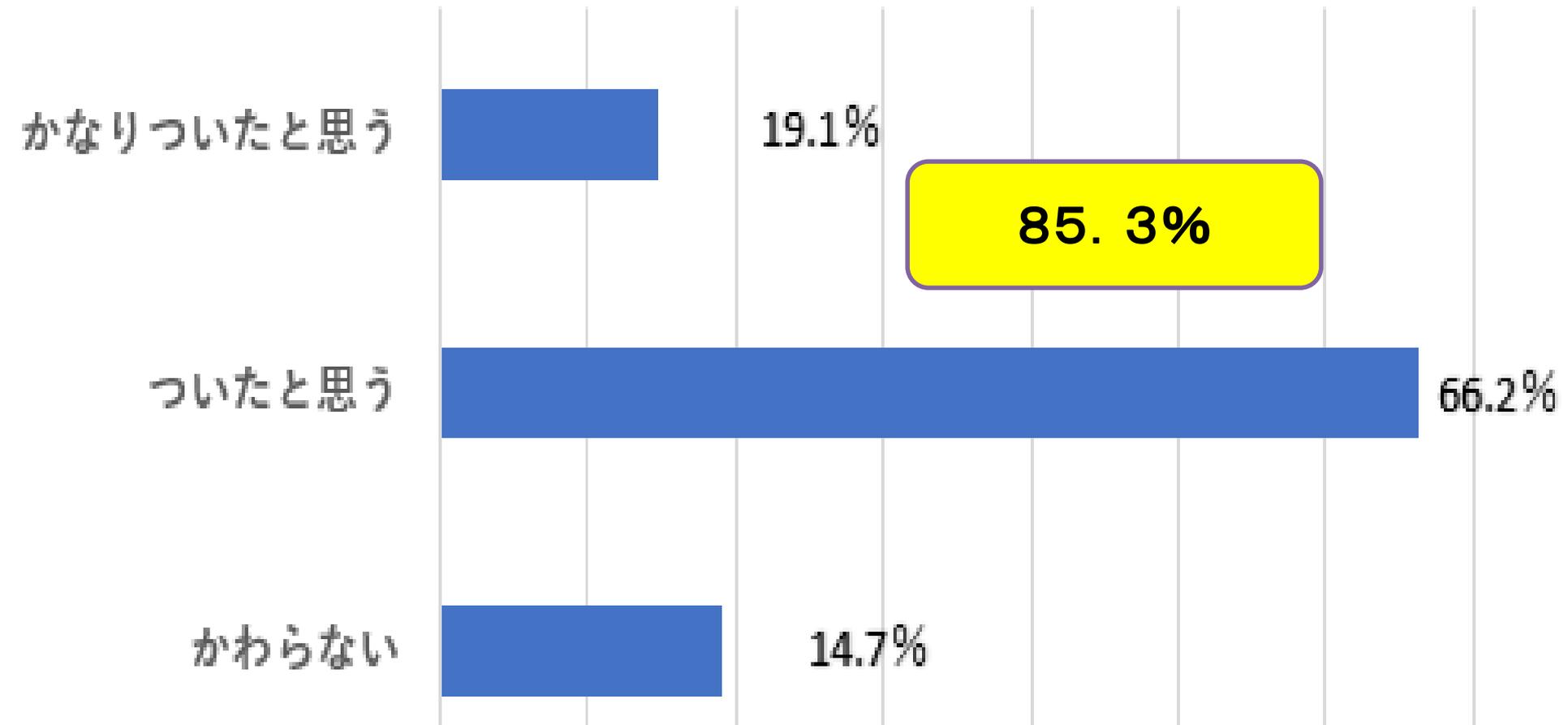
85.3%

ついたと思う

66.2%

かわらない

14.7%



# 生徒の感想

## 1年生

毎週さまざまな話題があげられていて、記事の解説と共にたくさんの話題が知れてよかった。社会的な記事は読まないのよんでみようというきっかけとなった。

## 2年生

内容の理解や速読の力が取り組んでいくうちについていくと思う。また、今の社会問題などを取り上げていて自分の知らないことが知れるキッカケができていいと思う。

## 3年生

このワークシートに取り組むことにより、自分の文章読解力が高まったし、社会の様々な事象や問題についてよく知ることができた。今後は、情報をもっと知るために、新聞を読む回数を増やしたいと感じた。

# 環境づくり



### 白地“自白”柄で



白地“自白”柄で、大阪府の産物やサービスをPRする「白地自白」が、今年も開催される。今年も、大阪府の産物やサービスをPRする「白地自白」が、今年も開催される。今年も、大阪府の産物やサービスをPRする「白地自白」が、今年も開催される。

2019年 11月16日

### 松阪に和歌広めた偉人



佐々木弘綱・信綱父子の旧宅

松阪に和歌広めた偉人、佐々木弘綱・信綱父子の旧宅。松阪に和歌広めた偉人、佐々木弘綱・信綱父子の旧宅。松阪に和歌広めた偉人、佐々木弘綱・信綱父子の旧宅。

原田二郎 旧宅で企画展

### 伊勢 秋興 スパラシイ

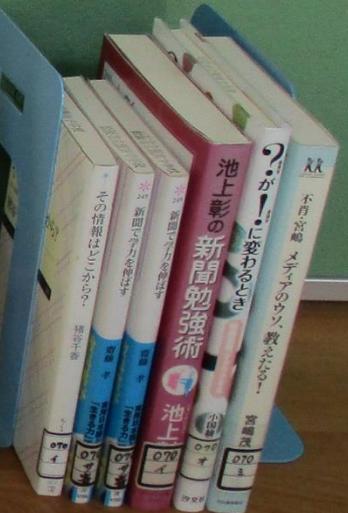
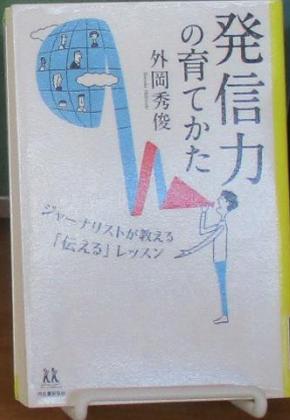


飯南 海外視察団が深緑茶房見学

伊勢の深緑茶房を見学する海外視察団。伊勢の深緑茶房を見学する海外視察団。伊勢の深緑茶房を見学する海外視察団。

### 生産方法や意匠の使い方学ぶ

生産方法や意匠の使い方学ぶ。生産方法や意匠の使い方学ぶ。生産方法や意匠の使い方学ぶ。





# 総合学習の時間

行事の振り返り 新聞づくり





ここに注目。土鍋に最適な理由は琵琶湖にあり？

伊賀焼と聞いて、土鍋を思い浮かべる人は多いのではないだろうか。

耐熱性と蓄熱できる性質から、調理器具として優秀な働きをする伊賀焼。その秘密は伊賀の土にある。

伊賀市はかつて琵琶湖の底であったといわれている。古琵琶湖層と呼ばれる地層から採れる伊賀の土の中には、400万年前に生息していた有機物が多く存在する。この土を高温で焼くと有機物が炭化し、土の中に細かな気孔がたくさんできる。木のように「呼吸する土」と呼ばれる。

この呼吸する土は熱をすくに通さず、一度蓄熱する性質を持つ。じっくりしっかりと食材に熱が伝わるため、調理に適しているのだ。

std\_12230

伊賀焼の歴史

伊賀焼の歴史は約1300年前奈良時代に始まり、農具や生活雑器を焼いたことにより始まりました。

伊賀焼の特徴

独特の呼吸している土を使った伊賀焼の特徴をわかりやすく説明し、その中でも重要なポイントとして取り上げています。

伊賀焼の材料

伊賀市はかつて琵琶湖の底であり、約400万年前に琵琶湖に花崗岩が風化し溶け出した珪酸塩等を主成分として使用しています。この成分が非常に高いとされています。

呼吸する土を焼いた土と生活雑器の工程

→ 3. 成形

← 4. 仕上げ

伊賀焼の歴史

伊賀焼の感想

今回は作りのしやすさは「難しかった」と思っていたけれど、以上は簡単でした。しかし、あんまり長く粘土を握ると手が乾いてしまうので、時間を決めて作業するのは、やはり大変でした。自分自身、特別に感じることがありました。

新聞記事を読んで

「読解力」



要点を把握して要約

「論理的思考力」



プレゼンテーションにまとめ

「アウトプットする力」



人に伝える(アウトプット)

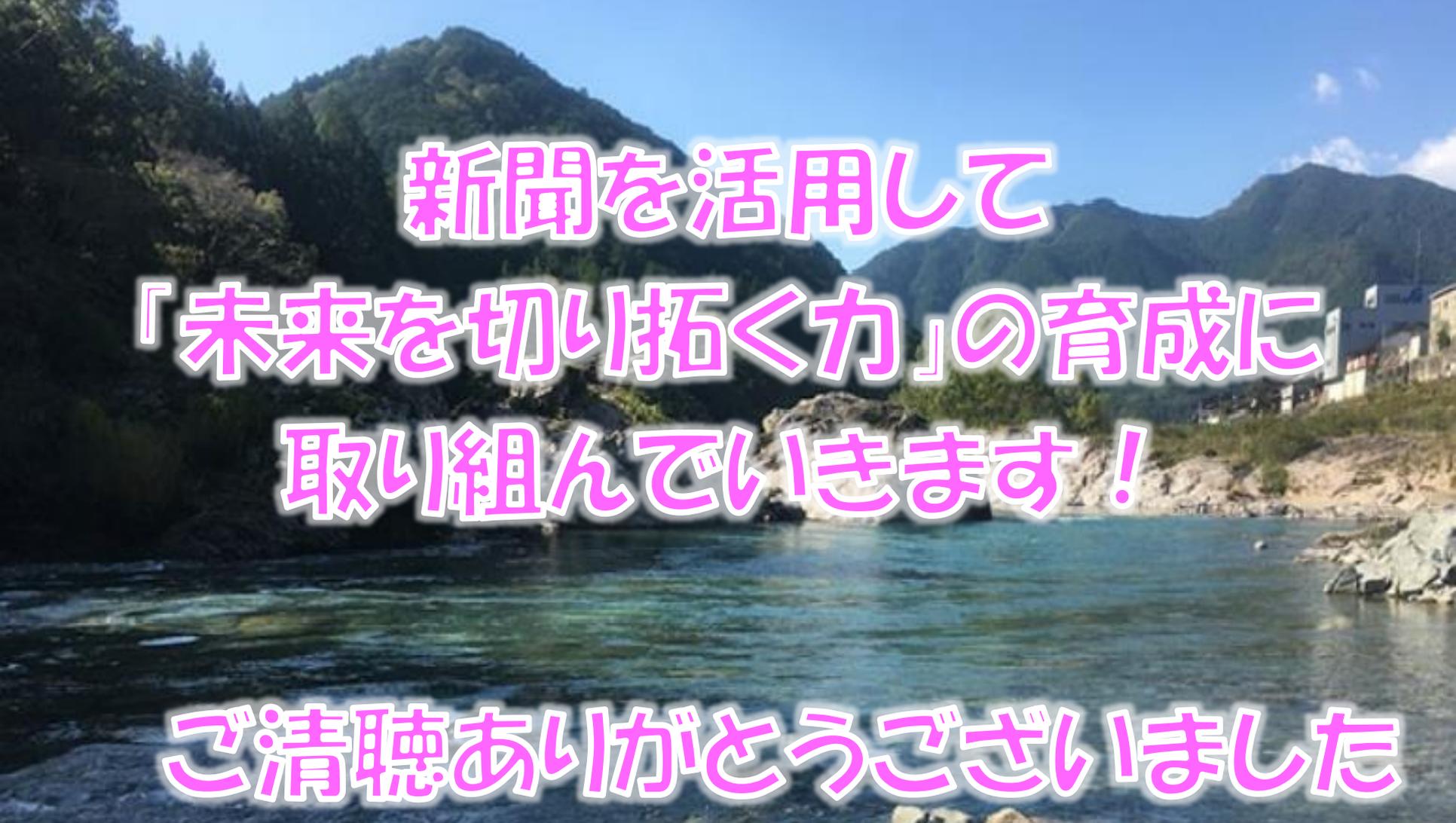
「論じる力」

# 国語科で新聞を使って

- 読み取ったことを要約
- 読み取ったことを伝え合う(共有)
- 書くことを大事に
- 自分新聞づくり(アウトプット)

# まとめ

- 新聞を教材として、生徒の主体的・対話的な深い学びを促し、「読解力」「論理的思考力」「アウトプットする力」「論じる力」等の育成につなげていきたいと考えます。
- 新聞を活用した授業づくりや学校で新聞を読める環境づくりに努めていきたいと考えます。

A scenic landscape featuring a river in the foreground, a small town on the right bank, and mountains in the background under a blue sky. The text is overlaid on the image.

新聞を活用して  
「未来を切り拓く力」の育成に  
取り組んでいきます！

ご清聴ありがとうございました